

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【公開番号】特開2005-203004(P2005-203004A)

【公開日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2005-029

【出願番号】特願2004-6211(P2004-6211)

【国際特許分類】

G 11 B 7/135 (2006.01)

【F I】

G 11 B 7/135 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月19日(2006.10.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

波長の異なる3つのレーザー光源と、前記レーザー光源から出射された光束を略平行光束にする少なくとも1つのコリメートレンズと、前記レーザー光源から出射された光束を光ディスク上に集光する1つの対物レンズと、前記対物レンズを保持するアクチュエータと、前記光ディスクからの反射光を検出する少なくとも1つの光検出器を有すると共に、前記アクチュエータに、2つの波長選択性偏光ホログラムを搭載した光ヘッドであって、

第1の波長選択性偏光ホログラムは、前記3つのレーザー光源の内、1番目に波長の長いレーザー光源から出射され、前記コリメートレンズにより略平行光束にされた光束を回折し、第2の波長選択性偏光ホログラムは、2番目に波長の長いレーザー光源から出射され、前記コリメートレンズにより略平行光束にされた光束を回折することを特徴とする光ヘッド。

【請求項2】

前記1番目に波長の長いレーザー光源から出射され前記第1の波長選択性偏光ホログラムより回折された光束、および、前記2番目に波長の長いレーザー光源から出射され前記第2の波長選択性偏光ホログラムより回折された光束は、発散光であり、前記第1の波長選択性偏光ホログラムより出射される発散光束は、前記第2の波長選択性偏光ホログラムより出射される発散光束よりも強発散光となっていることを特徴とする請求項1記載の光ヘッド。